

平成29年度収蔵作品(受贈)

平面:縦×横
立体:高さ×幅×奥行

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法、素材
1	河口龍夫	陸と海 1970年4月22日7時19分59秒	1970	18.4×31.0	写真
2	河口龍夫	陸と海からの時相	1970-2017	38.1×54.1	ゼログラフィー、鉛筆・紙
3	河口龍夫	陸と海とその外側	1970-2017	70.0×100.0	ゼログラフィー、鉛筆・紙
4	河口龍夫	陸と海とその裏側	1970-2017	18.4×31.0	ゼログラフィー、鉛筆・紙
5	河口龍夫	関係—教育・エドゥカティオ(63)	2000	10.8×36.6×51.7	平成9年度卒業生名簿、蜜蝋、銅、銅線、木
6	殿敷 侃	不明(鳥居など)	1972	10.0×15.0	インク・紙
7	殿敷 侃	(題不明)	1973頃	27.5×22.0	油彩・カンヴァス
8	殿敷 侃	くぎ	不詳	5.4×8.0	アクアチント・紙、(12/40)
9	殿敷 侃	くぎ	不詳	5.5×7.7	アクアチント・紙、(12/30)
10	殿敷 侃	霊地	1980-81頃	37.5×54.0	シルクスクリーン・紙、(30/40)
11	秋山泰計	おびからくり(足←→靴)	不詳	7×7.5×25.5	アクリル・布、厚紙
12	秋山泰計	おびからくり(黒猫←→赤)	不詳	8.5×20×10	アクリル・布、厚紙
13	秋山泰計	おびからくり(コーン←→ソフトクリーム)	不詳	6.5×20.5×7.5	アクリル・布、厚紙
14	秋山泰計	おびからくり(貝←→裸婦)	不詳	7×10×6	アクリル・布、厚紙
15	秋山泰計	おびからくり(トラ猫黒猫)	不詳	10.5×21.5×11	アクリル・布、厚紙
16	秋山泰計	おびからくり(トラ猫黒←→猫)	不詳	8.5×17.5×9	アクリル・布、厚紙
17	秋山泰計	おびからくり(トラ猫←→おしどり)	不詳	7.5×17.5×11	アクリル・布、厚紙
18	秋山泰計	おびからくり(西瓜←→鳩)	不詳	18.5×19×14	アクリル・布、厚紙
19	秋山泰計	おびからくり(西瓜←→兎と亀)	不詳	8×16×9.3	アクリル・布、厚紙
20	秋山泰計	おびからくり(箱←→箱)	不詳	3.4×20×5	アクリル・布、厚紙
21	秋山泰計	おびからくり(孔雀←→首)	不詳	9.5×10.2×8.5	アクリル・布、厚紙
22	秋山泰計	おびからくり(体操選手←→日の丸)	不詳	3.5×18×16	アクリル・布、厚紙
23	秋山泰計	おびからくり(兎←→ライオン)	不詳	15×18×31	アクリル・布、厚紙
24	秋山泰計	おびからくり(兎←→亀)	不詳	8.5×10.3×9	アクリル・布、厚紙
25	秋山泰計	おびからくり(緑←→赤)	不詳	13×15×13	アクリル・布、厚紙
26	秋山泰計	おびからくり(ヒラメ←→鯛)	不詳	8.3×31×31	アクリル・布、厚紙
27	秋山泰計	おびからくり(鯛⇄黒)	不詳	22.5×45×12.2	アクリル・布、厚紙
28	秋山泰計	おびからくり(お盆の首←→お盆の上のスイカ)	不詳	9.5×40×30	アクリル・布、厚紙
29	秋山泰計	からくり正四面体	不詳	16×19×19	アクリル、カシュー・布、厚紙

◇河口龍夫(かわぐち たつお):1940年神戸に生まれる。1962年多摩美術大学絵画科卒業。「見えないもの」と「見えるもの」との関係などをテーマにした作品を展開する。現代日本においてコンセプチュアルな表現を代表する作家のひとり。筑波大学名誉教授。

◇殿敷 侃(とのしき ただし):1942年広島に生まれる。父を原爆で亡くす。自身も二次被曝する。高校卒業後、国鉄に勤務し、独学で絵を描き出す。「原爆孤児であった」殿敷侃は、残された者として持続的な苦悩を抱えつつ、原爆(ヒロシマ)に真摯に向き合い制作した。1992年逝去。

◇秋山泰計(あきやま たいけい):1927年高松に生まれる。1952年東京美術学校工芸科、56年には同大彫刻科を卒業。同年ブラジルに移住し版画を始める。61年帰国。62年日本版画協会展で協会賞受賞。絵柄が変化する可変多面体の「おびからくり」のシリーズは70年代に考案。1986年逝去。